

ダウン症の子どもを育てて学んだこと～天使がこの世に降り立てば～

蘭
鳳

小
蘭



金澤翔子の母。1943年生まれ、明治大学卒業。書家の柳田流家元に師事。1990年、東京、太田区で「久が原書道教室」を開設。「久が原書道教室」主宰。東京芸術大学評議員。日本福祉大学客員教授。著書に「天使の正体」（かまくら春秋社）、「涙の船若心経」（世界文化社）、「心は天につながっている」（PHP研究所）など。

金澤泰子 蘭鳳 講演会
金澤翔子 小蘭 席上揮毫



金澤翔子はダウン症の天才書家。母泰子さんの献身的な努力を得て、2005年に20歳で書家としてデビューしました。全国各地で個展や奉納揮毫を開催。日本福祉大学準教授、文部科学省スペシャルサポート大使。2012年のNHK大河ドラマ「平清盛」のタイトルの題字を手がけ、2013年に国体開催式において巨大文字を揮毫、ニューヨーク・チェコでも個展を開催するなど、その活躍の場を広げる。

日時 2019年 2月9日(土) 開演 14:00
(開場 13:30)

場所 岡崎市民会館あおいホール 全席指定 前売券 500円 (税込)

主催/株式会社プラリシア・株式会社アクシアプレイス・一般社団法人障がい児成長支援協会
放課後等デイサービス スカーラ・ふあん

後援/岡崎市教育委員会

【お問い合わせ】講演会事務局：岡崎市井田西町3-4

TEL:0564-77-2108

Mail:mori@plarexia.com